熊谷市立大麻生中学校令和3年1月

学校だより

◎学校教育目標◎

誇れる郷土大麻生に学ぶ 埼玉県一の中学生

◎目指す生徒像◎

・自ら学ぶ生徒
・思いやりのある生徒
・たくましい生徒

「新年の抱負」を大切に

校長　稲葉俊昌

新年、明けましておめでとうございます。12月の全校集会で「新年の抱負」について、2つのことを大切に元旦に立てることをお願いしました。

◎ プラス思考の考えを持つこと
◎ 周りへの感謝の気持ちを言葉にすること

全校の皆さん一人一人が、きっと素晴らしい抱負を立てたことと思います。

埼玉県羽生市出身である宮澤章二さんの「目標」という詩を紹介します。

目　標　　宮澤章二

力強く歩きたい　と思った
くたびれて　疲れ果てて
自分に負けそうになりながら
幾たびも幾たびも　思い直して
もっと力強く進みたい　と願った

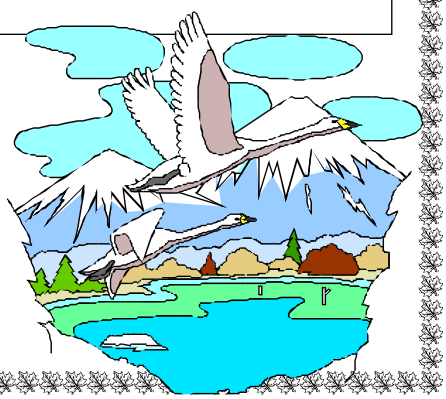
そして　新しい年が来ると
その新しい年が笑いかけてくれた
汚れていない　新鮮な風と光が
いつでも　むこうから声をかけてくれた

きみ　目標は　きみが選んだのだよ
だから　たとえきみが目をつむっても
その目標は　決して消えないのだよ

自分で選んだ　一つの大事な目標が
むこうから私たちを救ってくれるのだ

心を込めて作成した「新年の抱負」を実現させて、充実した1年を送ってください。

皆さん一人一人が自らの夢や希望を叶えることを期待しています。



1　月

日	曜	行事予定	完全下校時間
1	金	元日	－
2	土		－
3	日		－
4	月	仕事始め	－
5	火		－
6	水		－
7	木		－
8	金	授業再開/全校朝会/第3回防災訓練/給食無/部活無	11:35
9	土	土曜授業日⑧	12:00
10	**日**		**－**
11	**月**	**成人の日**	**－**
12	火	交通安全現地指導/生徒会の日	16:30
13	水	ノーチャイムデー/安全点検日/部活無/くまなび⑱	16:15
14	木	第3回中三実力テスト	16:30
15	金	2年生検証問題テスト/新入生説明会・子育て支援講座/部活無	16:15
16	**土**	**完全下校時刻16:45(～1/31)**	**－**
17	**日**		**－**
18	月	生徒朝会(給食委員会)/給食週間(～22日)	16:45
19	火	学級の日/SC・SSW来校	16:45
20	水	2年GTEC/部活無/くまなび⑲	16:15
21	木	3年私立高校入試直前指導	16:45
22	金	私立高校入試中心日/1・2年実力テスト/3年給食無	16:45
23	**土**		**－**
24	**日**		**－**
25	月	学年朝会	16:45
26	火	環境の日	16:45
27	水	1年GTEC/部活無/くまなび⑳	16:15
28	木	3年くすり教育	16:45
29	金		16:45
30	土	土曜授業日⑨/1年生命の授業/第5回PTA理事会	12:00
31	**日**		**－**

◎2月の予定

2日(火)～5日(金):3年教育相談
5日(金):1年授業参観・2年高校説明会
9日(火):2年高校出前授業(熊商)
10日(水)～13日(土):3年後期期末テスト
15日(月)～16日(火):県公立高校出願
16日(火):2年高校出前授業(熊工)　19日(金):1年落語教室
24日(水)～26日(金)1・2年後期期末テスト
26日(金):県公立高校入試
◎土曜授業:13日/20日
◎くまなびスクール:3日/10日/17日/24日

◎涼くまグランプリ2020表彰式◎

令和2年11月29日(日)に大里コミュニティーセンターで「涼くまグランプリ2020」の表彰式が行われました。「涼くまグランプリ」とは、熊谷市の熱中症対策の中から、「階段アート部門」「みどりのカーテンコンテスト部門」「小学校委員会活動部門」「中学生サポーター事業部門」の4つの部門で、市内一般、事業所、小・中学校の取組の中から、優れた実践を表彰してくださるものです。今回本校は、「みどりのカーテンコンテスト部門」と「中学生サポーター事業部門」で優秀賞をいただきました。当日は、「中学生サポーター事業部門」の中心となって取り組んだ、保健委員会委員長 伊佐山 さんと委員 山本 さんが学校の代表として参加し表彰していただきました。特に、中学生サポーター事業では、次の内容で高評価をいただきました。

富岡市長から表彰いただいた 伊佐山 さん と 山本 さん

○熱中症についての振り返りを行った上で熱中症予防に関する標語を作成　○熱中症熱中症予防啓発標語と環境省のパンフレットを掲載したポスターを作成・掲示　○公共施設への依頼については、事前に渡し方の練習を実施

◎人権について学ぼう◎

本校では、11月30日(月)から12月10日(木)までを人権旬間といたしました。11月30日には人権朝会を行い、１年 小野 さん、２年 滝澤 さん、３年 門脇 さんが人権作文を朗読しました。小野さんは、最近の新型コロナウィルス感染症に関する差別を取り上げ、「正しい情報を伝え、正しい判断をする社会になれば、人々の見方や行動が変わっていくのではないか」とまとめました。滝澤さんは、２０１６年に起こった神奈川県相模原市にある障害者施設「やまゆり園」でおきた障害者の殺傷事件をテーマに「すべての人が、幸せに楽しく安心して暮らせる社会を作っていくためにできることをしていけば、素晴らしい世界が築ける」とまとめました。門脇さんは、ＳＮＳのトラブルについて扱い「情報を送る際にも、自分の選択は本当に正しいのか、行動する前に考えて見る」ことの大切さにふれ、「その行動一つで誰かの人生が幸せになること、差別やいじめのない世界になること」を訴えました。いずれも、差別について深く考え、自分なりの解決策をしっかりと考えた心に響く内容でした。その後、各学級では人権感覚育成プログラムに取り組んだりビデオを鑑賞したり、1年生は新光苑講演会、保健委員会によるアサーショントレーニング等様々な取り組みを行いました。皆さん一人一人が、小さなトラブルのうちに自分はもちろん相手の気持ちを察し、より良く解決できる人権感覚を磨いてください。

人権作文の朗読 門脇 さん

◎1年生「新光苑講習会」◎

12月9日(水)に、社会福祉法人翠浩会理事長 西田 良次 様、社会福祉法人翠浩会 障害者支援施設新光苑苑長 横川 与志子 様に来校していただき、1年生が「新光苑講習会」を行いました。今年度は、新型コロナウィルス感染症の影響で、直接新光苑を訪問しての交流会がかないませんでした。そこで、総合的な学習の時間の中で西田様、横川様からお話をいただいたり、「ひとすじに我が道を行く」(西田良次 理事長 作)の読書等を通したりして福祉についての学習を深めました。

本日は、私達のために色々なことを教えていただき、ありがとうございました。今日教わった中で一番心に残っているのは、利用者の方々のために、色々なことを考えて行っているということです。新光苑に働いている人のそのような努力があるから、利用者の方がとても過ごしやすく施設を使うことができるのだと思いました。私は、生きていく人生の中で、努力や勇気を大切にして生きていきたいと思います。理事長の西田さんが書いた「ひとすじに我が道を行く」を読ませていただき、一番心に残ったのは群馬整肢療護園入園の道です。西田さんの子どもを思いやる深い愛情や努力に、私の心がとても熱くなりました。また、その後の西田さんのご活躍を色々知ることができ、とても勉強になりました。私も西田さんのように、誰かのためにすぐに行動できるあたたかい心を持った人でありたいです。今日は、お忙しい中、私達のために時間をつくっていただき、本当にありがとうございました。　　岡 田 さん

生徒代表お礼の言葉 岡田 さん

※学校だよりは、大麻生地区に回覧いたします。生徒の皆さんの写真や氏名等で載せることが差し支える場合には、担任を通じてお知らせください。